

平成三十年度鹿屋体育大学卒業証書および学位記授与式 学長告辞

本日ここに、鹿屋体育大学卒業証書および学位記授与式を迎えられましたことを、心からお喜び申し上げます。

卒業証書および学位記を授与された皆さんは、ご家族の方々をはじめとする、多くの関係者の皆様の慈愛あふれるご支援があったことを、改めて思い起こしてください。と同時に、国立大学法人鹿屋体育大学の教職員の皆様の薫陶の大きさに対して、心からの謝意と敬意を表したいと思います。

さて、今年三月一日に、安全安心を確保した大学スポーツの振興により、卓越した人材を育成する目的で大学スポーツ協会が設立されました。また、来年は東京で、夏季オリンピック・パラリンピックが開催され、素晴らしいスポーツ・パフォーマンス、特に我が国の選手の活躍が社会や国民に大きな力と感動を与えるでしょう。

「スポーツを通じて幸福で、豊かな生活を営むことは全ての国民の権利である」と法律として謳っておりますが、それは「スポーツをする、見る、支える」ことが、人間や人間社会に対してさまざまな価値を持つからだと考えます。

スポーツの価値の一つ目は、スポーツを競技することにより、身体的、精神的能力を開発、発展させ、また競い合うことによる追求の喜びや楽しさを享受できることです。そして、アスリートによって発揮される素晴らしいスポーツパフォーマンスは、見る人に感動と夢を与えるものとなるでしょう。トップレベルのパフォーマンスだけでなく、真摯な澁澗としたプレーは多くの人に感動を与えると思われます。

二つ目は、適度な強度、頻度でスポーツ・運動することが、体力の維持・増進に役立つことです。若いときは、運動不足でも成長によりそれなりからだを動かすことはできますが、二十代を過ぎからだを動かさなくなると、年齢とともに筋力や持久力の低下が顕著になります。共にスポーツ・運動をすることにより仲間との交流も生まれるでしょう。

そして、三つ目は、スポーツ大会やスポーツイベントの開催により、地域が活性化することです。このようなスポーツ競技大会では、参加する選手だけでなく、運営する人たち、そして、応援する人たちが一体となって大会が盛り上がります。大会の成功には「する、見る、支える」ことが必要となります。来年には東京オリンピック・パラリンピックが、そしてここ鹿児島県では国民体育大会が開催されます。日本の代表選手が、県の代表選手が活躍することが期待されますが、選手を支える指導スタッフたち、大会運営を支える人たち、そして大会を盛り上げ選手の活躍を促す応援者の存在があって、これらのスポー

ツ競技大会が成功します。

スポーツの推進・振興には、施設設備など物的環境が必要です。また、それを準備・運営するための経費も必要でしょう。しかしながら、最も重要なことは選手、指導者、運営者、そして応援者など、人的要素だと考えます。スポーツの価値を最大限にするためには、それに関係する人が品位、倫理観をもつことが肝要です。人としての品位、倫理観を失くせばそこで生まれるものが負の財産になってしまいます。

本日、卒業証書および学位記を授与された皆さんには、有償、無償にかかわらず、時代に即した倫理観を持って、スポーツ文化を伝える、広めるリーダーの役目を、国内外を問わず、担っていただくことを切に希望します。

青春時代をすごされたここ大隅の地を、鹿屋体育大学を第二のふるさと思っていたいただき、皆さんがいつでも、何度でも来訪、来学されることをお待ちしております。そして、これからも、皆さんが心身ともに健康を維持され、社会のリーダーとして活躍されますことを教職員一同、心から祈っております。

最後になりましたが、本日の卒業証書および学位記授与式を挙行するにあたり、ここにご来賓のご臨席を賜るとともに、保護者の皆様方のご参列いただきましたことに厚く御礼申し上げ、卒業証書および学位記授与を祝う告辞といたします。

平成三十一年三月二五日

鹿屋体育大学長

松下雅雄